

2学期が始まって、3週間でシルバーウィーク。子どもたちにとっては、この上ない5連休だったと思います。これからいよいよ秋本番へと向かいます。学校では、修学旅行やバス旅行、陸上運動記録会や音楽発表会・学芸会の練習、地域では秋祭りや文化祭等、楽しい行事が目白押しです。学校では各行事のねらい達成に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。そして、子どもたちが地域の行事にも積極的に参加して、地元のことを知るとともに、地域の人としっかりとふれあい、収穫の秋にしてほしいと思っています。一方で、この時季はややもすると羽目を外しがちになります。生活の決まりを守って行動できるよう、お子様への声かけをよろしくお願い致します。

【親子おんぶりレ】



【楽しく親子給食】

## 4年生 学年部行事 「1/2成人式」

10歳（二十歳の半分）を迎える4年生をお祝いして、「1/2成人式」を行いました。予め書いておいた10年後（二十歳）の自分に宛てた手紙に、手形をとりました。その後親子おんぶりレを楽しんだり、いっしょに会食したりしました。子どもも、保護者の皆さんからも、自然と満面の笑顔がこぼれ、幸せな雰囲気が漂っていました。二十歳になったときに、手形や自分への手紙、家族からもらった手紙を見て、今回のことが懐かしく思い起こされることなのでしょう。二十歳になったときに、どのように成長しているか楽しみですね。本人の手紙と保護者の皆さんから子どもに宛てた手紙を、それまで大切に保管しておいてください。

【10年後の自分に宛てた手紙】

## 6年生 学年部行事 「親子ふれあい活動」

シュートゲームや障害物競走(二人三脚、パン食い競争、バスケットのシュートなど)を楽しみました。体がふれあうゲームを考えられていたので、6年生の反応が気になっていましたが、意外と恥ずかしがる様子もなく、楽しんでいる様子を見てほっとしました。ゲームを通して、改めて我が子の成長ぶりに気付かれた方が多かったのではないのでしょうか。



【悪戦苦闘！パン食い競争】



【じゃんけん勝ち抜き】

## 5年生 「ミシン」の学習



【個別指導を受ける児童】

今回は、更生保護女性会延べ20名の方から「ミシン」の使い方について教えていただきました。大勢の方のご支援をいただいたお陰で、子どもたちはミシンの扱い方をスムーズに理解することができました。

## 児童会 委員会主催のふれあい遊び …中央小学校の機関車としてがんばっています。

◎ 代表委員会主催「仲良し遊び」・・・スーパードッジボール  
3年&4年 2年&5年 1年&6年



【玉入れ競争：1年生】

◎ 運動委員会主催「スポーツ集会」

スポーツやゲームを通して、学年の枠を超えて、仲良くなりたい、楽しい学校生活を送りたいという願いで、代表委員会や委員会が主催して、様々な自主的な取り組みをしています。遊びの内容も形態も変わり、異年齢の子どもが群れて遊ぶ風景が余り見られなくなってきた昨今、集団遊びや異学年の子どもが交流できる場を設けることはとても有意義な活動であると思います。



【スーパードッジボール】

## 【全国学力・学習状況調査の結果を受けて】

4月に実施した全国学力状況調査結果（6年生を対象に国・算・理実施）についてお知らせします。

### ＜学力調査結果＞から

- 全体の傾向としては、県平均と比べると、国語と算数が「基礎・基本」問題と理科はやや上回り、「活用」問題がやや下回るという結果でした。
- ・国語では、漢字の書き取りにおいて成果が見られましたが、文章の内容を正しく読み取る力や、情報量の多い問題の中から要約する力、条件に合わせて文章を書く力に課題がありました。
- ・算数では、小数や分数等の計算力において成果が見られましたが、「時間」や「割合」に関する学習に課題がありました。また、国語同様、多くの情報の中から必要な情報を見つける力に課題が見られました。

### ＜児童質問紙調査結果＞から

- ・授業ではめあてをもって取り組み、授業の終わりにはまとめをしたり振り返りをしたりする児童が多い傾向にありました。
  - ・「総合的な学習」の時間では、自分で課題を立てて情報を収集整理して、調べたことを発表する活動に取り組んでいる児童が多い傾向にありました。
  - ・文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読もうとする意識が低い傾向にありました。
  - ・家庭学習の時間や家庭で復習にかける時間が多かった一方で、自分で計画を立てて勉強をしている児童や予習に時間をかける時間は少ない傾向にありました。
  - ・毎日同じ時刻に起きている児童や、学校の決まりを守っている児童は低い傾向にありました。
- これらについては、本校の課題としてこれまでも継続して取り組んできておりますが、今後改善に向けて一層努力していく必要があります。そこで、指導方法や指導内容について再検討し、次のように取り組んでいきたいと考えております。

### ＜今後の取り組み＞

- ・朝の学習の時間の充実を図ります。（週3回の朝自習の時間に、各学年の苦手な分野を中心に基礎基本の定着を図る。月2回の朝のチャレンジ学習の時間に思考力を問う問題に取り組みせ、時間をおいて繰り返し行う。）
  - ・授業では、一単位時間を大切に授業づくりに取り組み、習熟のための練習時間、「話す」「書く」時間を確保した授業を行うようにします。
  - ・職員の研修では、研修の視点を明確にした授業研究を行い、より質の高い授業が提供できるように研鑽に努めます。
  - ・家庭と連携して、家庭学習の充実を図っていきましょう。自主学習を奨励するとともに、学習時間や内容など、学年に応じた指導を行っていきましょう。
- ☆全体的には、引き続き、「落ち着いた学習環境づくり」、「学習習慣・生活習慣づくり」、「授業改善」に重点を置いて、基礎的・基本的内容の定着を図っていきたくて考えています。そして、「わかった」「できた」ことが、学ぶ楽しさや学習意欲につながっていくよう、全教職員が知恵を出し合って取り組んでいきたいと思っています。ご家庭の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。